

働く場と家庭・地域における男女共同参画の推進
 - 雇用等の分野における男女共同参画の推進

1 雇用の場における男女共同参画意識の普及

事業	平成22年度事業実施概要	担当室
チャレンジ支援ネットワークの設置	<ul style="list-style-type: none"> 女性のチャレンジ支援を総合的に支援するため、各支援機関からなる「三重県チャレンジ支援推進連携会議」を設置した。 構成団体数：30団体（23.3.31） 会議開催回数：全体会3回、部会3回 	生活・文化部男女共同参画・NPO室
チャレンジシンポジウムの開催	<ul style="list-style-type: none"> 女性のチャレンジの気運醸成やその支援を啓発するため、講演会等を実施した。 「みえチャレンジシンポジウム」の開催 平成23年2月10日（木） 場所：三重県総合文化センター 講師：吉永みち子さん （ノンフィクション作家） 参加者：217人 	生活・文化部男女共同参画・NPO室
出前トーク等の実施	<ul style="list-style-type: none"> 年間 106回 （うちフレンテトーク54回、出前フレンテ25回） 対象：市町、各種団体等 	生活・文化部男女共同参画・NPO室
社会参画セミナーの開催	<ul style="list-style-type: none"> 企業等が人の多様性に配慮した組織や地域社会づくり、男女共同参画に取り組む必要性の理解を深め、その取組の促進を図るためにセミナーを開催した。 「男女共同参画の視点で考える、CSRとダイバーシティ戦略」 日時：平成22年10月15日（金） 13:30～16:00 場所：三重県文化会館2階大会議室 講師：田村 太郎氏 （一般財団法人ダイバーシティ研究所代表理事） 参加者：67名 	生活・文化部男女共同参画・NPO室
仕事と生活の調和推進のための環境整備	<ul style="list-style-type: none"> 企業経営者、人事労務担当者等を対象とした「ワーク・ライフ・バランスセミナー」を県内5ヶ所（四日市市、津市、伊賀市、松阪市、伊勢市）にて開催し、基調講演や積極的な取組を行っている企業等による事例発表などを実施し、取組の推進に向けた普及・啓発を行った。 参加者：222人 	生活・文化部勤労・雇用支援室
情報発信	<ul style="list-style-type: none"> ポジティブ・アクションや女性のチャレンジ支援について、「三重の労働」及びホームページ「おしごと三重」へ掲載した。 	生活・文化部勤労・雇用支援室

事業	平成22年度事業実施概要	担当室
次世代育成支援のための環境整備及び一般事業主行動計画策定の啓発	<ul style="list-style-type: none"> ・従業員100人以下の県内中小企業に労働環境の整備や労務管理等の対応ができる法律知識を有するものが次世代育成支援促進アドバイザーとして訪問し、次世代育成支援の周知・啓発、取組の促進を行うとともに、一般事業主行動計画の策定・届出に向けた支援をした。 次世代育成支援対策にかかる周知・啓発訪問企業 120社 一般事業主行動計画の策定・届出企業 26社 	健康福祉部こども未来室
「三重の労働」の発行	<ul style="list-style-type: none"> ・「三重の労働」を発行した。 年7回発行 各3,400部 	生活・文化部勤労・雇用支援室
企業等における人権の視点による活動促進支援事業	<ul style="list-style-type: none"> ・CSRに関する動向把握や、企業のCSRレポートにおける人権に関する取組項目の洗い出しなど、ガイダンスの策定に向けた情報収集・分析に取り組むとともに、県内企業等に対する人権研修の実施を通じたCSRの一環としての人権の視点での取組の重要性や意義等の啓発を行ってきた。 	生活・文化部人権・同和室
建設工事入札時評価項目の継続実施	<ul style="list-style-type: none"> ・公共工事の総合評価方式において、関係部局と調整し『男女共同参画』や『次世代育成支援』など企業の社会的責任等にかかる取組を評価項目として導入した。継続評価を行うことで建設業界でもこのような取組が徐々に広がってきた。 	県土整備部入札管理室
物件関係入札時の評価項目の継続実施	<ul style="list-style-type: none"> ・物件関係（清掃、警備業務等）の総合評価一般競争入札において、「男女共同参画」や「次世代育成支援」など企業の社会貢献度への取組を評価項目として設定した。また、評価の必須項目として設定するようマニュアルに明記した。 平成22年度総合評価一般競争入札（清掃、警備業務）実施件数17件のうち評価項目設定は17件 (設定率100%) 	出納局会計支援室

2 男女の均等な機会と待遇の確保の推進

事業	平成22年度事業実施概要	担当室
企業表彰・認証の実施	<ul style="list-style-type: none"> ・より多くの企業等の自主的な取組の推進を図るため表彰制度に加え認証制度を創設。企業等の募集を行い、審査後、認証制度登録企業（認証企業）を決定。さらに、意欲的な取組を行う認証企業を表彰候補としてインタビュー調査を実施し、その結果を基に、男女がいきいきと働いている企業三重県知事表彰選考委員会により9法人を最終選考し、1法人に知事表彰を行った。 	生活・文化部勤労・雇用支援室
ポジティブ・アクション取組事例の紹介	<ul style="list-style-type: none"> ・知事表彰（男女がいきいきと働いている企業表彰）を受けた企業等の取組事例をパンフレットに掲載・配布するとともに、セミナーにて受賞企業等による取組事例の発表を行った。 	生活・文化部勤労・雇用支援室
三重県内事業所賃金等実態調査を実施	<ul style="list-style-type: none"> ・県内の事業所の実態を把握するため、三重県内事業所賃金等実態調査を実施した。 	生活・文化部勤労・雇用支援室
企業等における男女共同参画の取組促進	<ul style="list-style-type: none"> ・働く女性を取り巻く課題に対応するため、企業等に対し男女共同参画の視点を生かした経営等のコンサルティングや、ワーク・ライフ・バランスなどの相談・研修、働く女性のネットワークづくりを行い企業等における男女共同参画の取組を促進した。 コンサルティング 14件、相談・研修 11件 ネットワーク会員数 85名 	生活・文化部男女共同参画・NPO室
建設工事入札時評価項目の継続実施	<ul style="list-style-type: none"> ・公共工事の総合評価方式において、関係部局と調整し『男女共同参画』や『次世代育成支援』など企業の社会的責任等にかかる取組を評価項目として導入した。継続評価を行うことで建設業界でもこのような取組が徐々に広がってきた。 	県土整備部入札管理室
物件関係入札時の評価項目の継続実施	<ul style="list-style-type: none"> ・物件関係（清掃、警備業務等）の総合評価一般競争入札において、「男女共同参画」や「次世代育成支援」など企業の社会貢献度への取組を評価項目として設定した。また、評価の必須項目として設定するようマニュアルに明記した。 平成22年度総合評価一般競争入札（清掃、警備業務）実施件数17件のうち評価項目設定は17件 （設定率100%） 	出納局会計支援室

3 男女共同参画の視点に立った能力開発に対する支援

事業	平成22年度事業実施概要	担当室
能力開発への支援	<ul style="list-style-type: none"> ・ 社会情勢の変化やニーズに対応した職業訓練の実施をすすめるとともに、関係機関と連携し積極的にPR活動を行った。 ・ 津高等技術学校 普通職業訓練 短期課程 <ul style="list-style-type: none"> パソコンCAD科(6ヶ月課程×2回) 延べ19人(うち女性10人) 販売ビジネス科(6ヶ月課程×2回) 延べ18人(うち女性10人) OA事務科 障害者対象(1年課程) 延べ10人(うち女性2人) 委託訓練 OA系、介護系、医療事務系 38講座(3ヶ月、4ヶ月、2年) 延べ515人(うち女性415人) 	生活・文化部勤労・雇用支援室
チャレンジ支援ネットワークの設置	<ul style="list-style-type: none"> ・ 女性のチャレンジ支援を総合的に支援するため、各支援機関からなる「三重県チャレンジ支援推進連携会議」を設置した。 構成団体数：30団体(23.3.31) 会議開催回数：全体会3回、部会3回 	生活・文化部男女共同参画・NPO室
「みえチャレンジプラザ」の運営	<ul style="list-style-type: none"> ・ 意欲のある女性等の就業をはじめとした社会参画を支援するため、四日市市内に設置している「みえチャレンジプラザ」において、チャレンジ相談や一時託児等のサービスを提供した。 チャレンジプラザ利用者数：9,838人 相談件数：延べ853件 	生活・文化部男女共同参画・NPO室
「みえチャレンジプラザ」の広報	<ul style="list-style-type: none"> ・ 「三重の労働」などの各種媒体を通して、みえチャレンジプラザについて周知を図った。 ・ 伊賀市、四日市市、鈴鹿市、津市、名張市、松阪市のフォーラム、その他イベント等において、延べ2,633人に対してPRを行った。 	生活・文化部男女共同参画・NPO室

事業	平成22年度事業実施概要	担当室
出前相談、セミナー等の開催	<ul style="list-style-type: none"> ・鈴鹿市、四日市市、伊賀市、名張市、津市、松阪市、健康福祉部等の事業と協働で、出前相談や適職相談等のブースを出展した。 ・女性のチャレンジ支援の普及を図るために、セミナーを開催した。 「さんかくカレッジ2010・輝く笑顔のワタシ発見」 (四日市市との共催事業) 日時：平成21年9月9日(木)、16日(木)、30日(木) 10月7日(木) 場所：四日市市男女共同参画センター 講師：服部奈津子さん (社団法人日本産業カウンセラー協会 産業カウンセラー) 平井聡子さん (HappySmile代表・メイクアップアーティスト) 参加者：58人 	生活・文化部男女共同参画・NPO室
女性のためのパソコン講座	<ul style="list-style-type: none"> ・男女共同参画センター「フレンテみえ」において、「生活困難を抱える女性」支援としてパソコン講座と就労準備セミナーを開催した。 「母子家庭等の女性のためのパソコン講座」 参加者：延べ132人 「母子家庭等の女性のための就職準備セミナー」 参加者：延べ47人 	生活・文化部男女共同参画・NPO室
出産・育児等により退職した女性医師等に対する復帰支援	<ul style="list-style-type: none"> ・出産・育児等により退職した女性医師等に対して情報提供、再就業の相談など、復帰支援の取組を進めた。 復帰支援を行った女性医師数 10人 	健康福祉部医療政策室
出産・育児等により退職した潜在看護職員に対する就業相談・研修会の開催	<ul style="list-style-type: none"> ・潜在看護職員に対する就業相談、無料職業紹介、就職説明会の開催および復職に向けた実技研修を実施した。 就職相談 延べ5,968件 無料職業紹介・斡旋による就業者数 464人 就職説明会の開催 6回 実技研修の参加者 13人 	健康福祉部医療政策室
就業していない看護師免許保有者に対する研修会の実施	<ul style="list-style-type: none"> ・就業していない看護師免許保有者に対して、再就職に必要な基本的な知識・技術の習得を支援する研修会を開催した。 開催回数：1回 参加者数：8人 	病院事業庁県立病院経営室

4 柔軟な就業形態の推進や再就職への支援

事業	平成22年度事業実施概要	担当室
パート情報センターの設置	<ul style="list-style-type: none"> ・設置場所：鳥羽市 来室者数：3,869人 相談件数：3,155人 主な相談内容：職業情報提供 	生活・文化部勤労・雇用支援室
労働相談の実施	<ul style="list-style-type: none"> ・パートタイム労働者を含む勤労者からの労働に関する相談及びパート労働法等の周知、相談を実施した。 	生活・文化部勤労・雇用支援室
仕事と生活の調和推進のための環境整備	<ul style="list-style-type: none"> ・企業経営者、人事労務担当者等を対象とした「ワーク・ライフ・バランスセミナー」を県内5ヶ所（四日市市、津市、伊賀市、松阪市、伊勢市）にて開催し、基調講演や積極的な取組を行っている企業等による事例発表などを実施し、取組の推進に向けた普及・啓発を行った。 参加者数：222人 	生活・文化部勤労・雇用支援室
次世代育成支援のための環境整備及び一般事業主行動計画策定の啓発	<ul style="list-style-type: none"> ・従業員100人以下の県内中小企業に労働環境の整備や労務管理等の対応ができる法律知識を有するものが次世代育成支援促進アドバイザーとして訪問し、次世代育成支援の周知・啓発、取組の促進を行うとともに、一般事業主行動計画の策定・届出に向けた支援をした。 次世代育成支援対策にかかる周知・啓発訪問企業 120社 一般事業主行動計画の策定・届出企業 26社 	健康福祉部こども未来室
多様な勤務形態の検討	<ul style="list-style-type: none"> ・多様な勤務形態について、公務員制度改革や次世代育成支援、育休法等の改正を視野に入れ、検討を行った。 ・平成22年6月30日から、家族看護休暇の取得日数拡大、短期介護休暇の新設、育児休業等を行うことができる職員の範囲拡大、再度の育児休業を行うことができる特別の新設、再度の育児休業等を行うことができる特別の事情の改正、時間外勤務免除の規定の新設等の改正を実施した。 	総務部人材政策室
おしごと広場みえ若者就職総合サポート事業	<ul style="list-style-type: none"> ・若年者に対し、職業相談、職業紹介等のサービスをワンストップで提供した。 利用者数 31,729人 	生活・文化部勤労・雇用支援室
チャレンジ支援ネットワークの設置	<ul style="list-style-type: none"> ・女性のチャレンジ支援を総合的に支援するため、各支援機関からなる「三重県チャレンジ支援推進連携会議」を設置した。 構成団体数：30団体（23.3.31） 会議開催回数：全体会3回、部会3回 	生活・文化部男女共同参画・NPO室

事業	平成2122年度事業実施概要	担当室
「みえチャレンジプラザ」の運営	<ul style="list-style-type: none"> ・意欲のある女性等の就業をはじめとした社会参画を支援するため、四日市市内に設置している「みえチャレンジプラザ」において、チャレンジ相談や一時託児等のサービスを提供した。 チャレンジプラザ利用者数 9,838人 相談件数 延べ853件 	生活・文化部男女共同参画・NPO室
「みえチャレンジプラザ」の広報	<ul style="list-style-type: none"> ・「三重の労働」などの各種媒体を通して、みえチャレンジプラザについて周知を図った。 ・伊賀市、四日市市、鈴鹿市、津市、名張市、松阪市のフォーラム、その他イベント等において、延べ2,633人に対してPRを行った。 	生活・文化部男女共同参画・NPO室
出前相談、セミナー等の開催	<ul style="list-style-type: none"> ・鈴鹿市、四日市市、伊賀市、名張市、津市、松阪市、健康福祉部等の事業と協働で、出前相談や適職相談等のブースを出展した。 ・女性のチャレンジ支援の普及を図るために、セミナーを開催した。 「さんかくカレッジ2010・輝く笑顔のワタシ発見」 (四日市市との共催事業) 日時：平成21年9月9日(木)、16日(木)、30日(木) 10月7日(木) 場所：四日市市男女共同参画センター 講師：服部奈津子さん (社団法人日本産業カウンセラー協会 産業カウンセラー) 平井聡子さん (HappySmile代表・メイクアップアーティスト) 参加者：58人 	生活・文化部男女共同参画・NPO室
出産・育児等により退職した女性医師等に対する復帰支援	<ul style="list-style-type: none"> ・出産・育児等により退職した女性医師等に対して情報提供、再就業の相談など、復帰支援の取組を進めた。 復帰支援を行った女性医師数 10人 	健康福祉部医療政策室
出産・育児等により退職した潜在看護職員に対する就業相談・研修会の開催	<ul style="list-style-type: none"> ・潜在看護職員に対する就業相談、無料職業紹介、就職説明会の開催および復職に向けた実技研修を実施した。 就職相談 延べ5,968件 無料職業紹介・斡旋による就業者数 464人 就職説明会の開催 6回 実技研修の参加者 13人 	健康福祉部医療政策室
就業していない看護師免許保有者に対する研修会の実施	<ul style="list-style-type: none"> ・就業していない看護師免許保有者に対して、再就職に必要な基本的な知識・技術の習得を支援する研修会を開催した。 開催回数：1回 参加者数：8人 	病院事業庁県立病院経営室

5 両立支援制度の普及と働き方の見直しの促進

事業	平成22年度事業実施概要	担当室
ファミリー・サポート・センターの設置促進	<ul style="list-style-type: none"> ファミリー・サポート・センターのアドバイザーに対し相互援助活動に関する研修会を実施した。 	健康福祉部こども未来室
貸付制度の運用	<ul style="list-style-type: none"> 育児・介護休業取得者に対する貸付制度を運用した。 	生活・文化部勤労・雇用支援室
仕事と生活の調和推進のための環境整備	<ul style="list-style-type: none"> 企業経営者、人事労務担当者等を対象とした「ワーク・ライフ・バランスセミナー」を県内5ヶ所（四日市市、津市、伊賀市、松阪市、伊勢市）にて開催し、基調講演や積極的な取組を行っている企業等による事例発表などを実施し、取組の推進に向けた普及・啓発を行った。 参加者数:222人 	生活・文化部勤労・雇用支援室
次世代育成支援のための環境整備及び一般事業主行動計画策定の啓発	<ul style="list-style-type: none"> 従業員100人以下の県内中小企業に労働環境の整備や労務管理等の対応ができる法律知識を有するものが次世代育成支援促進アドバイザーとして訪問し、次世代育成支援の周知・啓発、取組の促進を行うとともに、一般事業主行動計画の策定・届出に向けた支援をした。 次世代育成支援対策にかかる周知・啓発訪問企業 120社 一般事業主行動計画の策定・届出企業 26社 	健康福祉部こども未来室
県庁における労働時間短縮に向けた取組	<ul style="list-style-type: none"> 年間の総勤務時間目標を定め、時間外勤務の縮減や年次有給休暇の取得促進などを推進する総勤務時間縮減運動に労使協働で全庁的に取り組んだ。 	総務部経営総務室
病院内保育への支援	<ul style="list-style-type: none"> 県内の病院内保育施設における保育士の人件費の一部を助成した。 助成保育施設 21施設 	健康福祉部医療政策室
県立病院内保育所における保育サービスの提供	<ul style="list-style-type: none"> 看護師等の職業生活と家庭生活の両立を支援するため、県立病院内に設置している2箇所の院内保育所において、保育サービス（夜間保育、延長保育、一時保育を含む）を提供した。 	病院事業庁県立病院経営室

事業	平成22年度事業実施概要	担当室
みえ次世代育成応援ネットワーク事業の拡充	<ul style="list-style-type: none"> ・次世代育成支援の具体的な取組を進めるため、みえ次世代育成応援ネットワークの会員企業・団体の拡大をはかった。 新規加入会員 53団体・企業 ・11月の「子ども虐待防止啓発強化月間」において、約100の会員企業・団体が取組に参画し、県が実施するキャラバンへの参加や会員独自の活動を行った。 ・子どもや子育て家庭を中心に、さまざまな人の交流を図り、社会全体で子育てを応援する気運を醸成するため、「子育て応援！わくわくフェスタ」を実施した。 開催日：平成23年1月29日～30日 開催場所：四日市ドーム 出展団体・企業等：153団体・企業 参加者数：約25,000人 	健康福祉部こども未来室
企業の次世代育成支援促進	<ul style="list-style-type: none"> ・次世代育成支援に関心のある企業等で働きながら子育てを行う県民等を対象にしたセミナーを開催した。 開催回数：1回 	健康福祉部こども未来室
多様な保育等への支援	<ul style="list-style-type: none"> ・低年齢児保育、延長保育、一時保育、休日保育、病気回復期保育等の多様なニーズに対応する取組への補助を行った。 一時保育実施数：60か所 延長保育実施数：166か所 休日保育実施数：11か所 病気回復期等の病児の病後児保育事業 実施市町村：11市町 	健康福祉部こども家庭室
放課後児童クラブの設置・運営支援	<ul style="list-style-type: none"> ・放課後児童クラブの設置・運営にかかる経費の一部を助成した。 運営費補助件数：272件 ・放課後児童クラブの指導員等を対象に研修を実施した。 開催回数：2回 	健康福祉部こども未来室